## 微積分学 B1(2) 中間試験 2023 年 6 月 20 日

問 $\mathbf{1}$  (10点) 関数  $\sin^{-1} \frac{x}{\sqrt{1+x^2}}$  の導関数を求めよ.

問2(10点) 極限 $\lim_{x\to 1} x^{\frac{2x}{x-1}}$  を求めよ.

問  $3(10 \, \text{点})$  方程式  $\frac{1}{3}x^3 - \frac{2}{3} = 0$  の区間 [1,2] に存在する解に対してニュートン近似によって定まる数列を  $c_1, c_2, c_3, \ldots$  とする  $(c_1 = 2$  である). このとき,  $c_2$  と  $c_3$  を求めよ(既約分数で表せ).

## 問4 次の問に答えよ.

- (1) (2点)  $e^{2x} \sin x$  の漸近展開を  $o(x^3)$  を用いて書き表せ.
- (2) (3点)  $\tan^{-1} x$  の漸近展開を  $o(x^3)$  を用いて書き表せ.
- (3) (5点) 極限  $\lim_{x\to 0} \frac{e^{x^2} \cos x}{x \sin x}$  を求めよ.

## 注意事項

- 解答用紙に学生証番号と氏名を忘れずに記入する. 氏名にはふりがなをふる.
- 試験時間は1時間. 解答が早く終了した場合には、解答用紙を提出し、教室から退出しても良い.
- 解答用紙の裏に書いても良い. 解答用紙の追加は認めない.
- 問1, 問2, 問3は解答に至る過程を簡潔に述べ、解答には下線を引く事(解答のみでは満点にならない). 問4は解答のみで良い.
- 講義中に扱った定理や命題は全て証明無しで用いて良い.